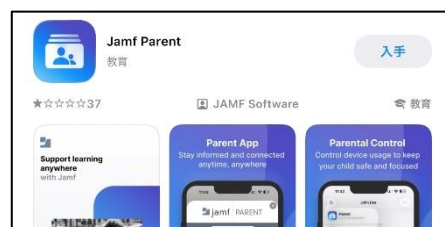


【iPhone 版】Jamf Parent(保護者による iPad 管理・見守りアプリ)の

使い方について

夏休みの iPad 持ち帰りについて、保護者の皆様へのお願いとなります。夏休み中の計画的なデジタル学習は、子どもたちの学びを深める大きな支えになります。ただ夜間の使いすぎを防ぐなど、安心な環境を整えるにはご家庭の協力が不可欠です。ぜひ見守りアプリ「Jamf Parent」をご活用いただき、学校と連携して子どもたちをより良い使い方へと導いていきたい、「Jamf Parent」の導入方法について以下にてお伝えします。操作については「保護者のスマホ端末(保)」と「お子さまの iPad(子)」を使用します。 ※今回は「夜 8 時(20 時)から翌朝 8 時まで機能を制限する方法」をご紹介します。

①App Store より、「Jamf Parent」をインストールします。



②App の手順に従い、Bluetooth や位置情報サービスのアクセス等について許可の設定を行います。

③「QR コードをスキャンする」をタップして、
児童タブレットの操作に移ります。

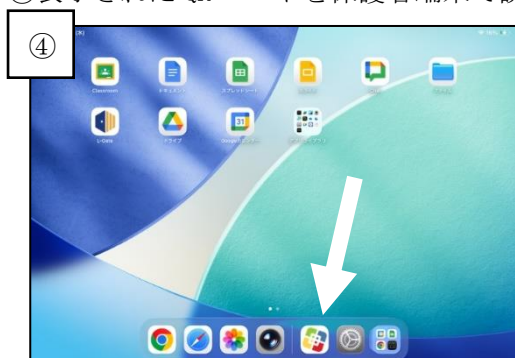


④ホーム画面の「Self Service」をタップする。

⑤右上の「」をタップする。

こちらのアイコンです⇒ 

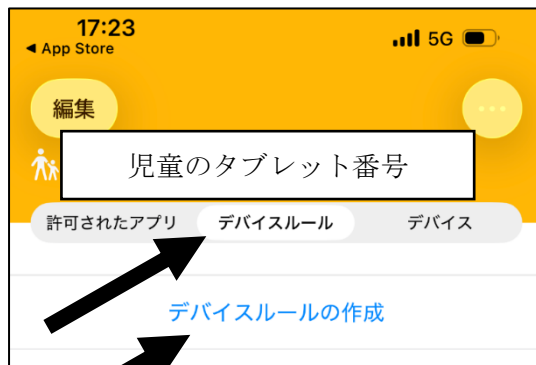
⑥表示された QR コードを保護者端末で読み取る



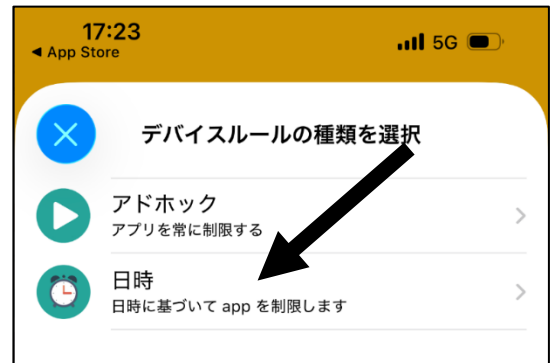
こちらのアイコンです⇒ 



⑦ App 上部の「デバイスルールを選択し、
「デバイスルールの作成」をタップします。



⑧ 「日時（時刻に基づいて制限する場合）」を選択します。

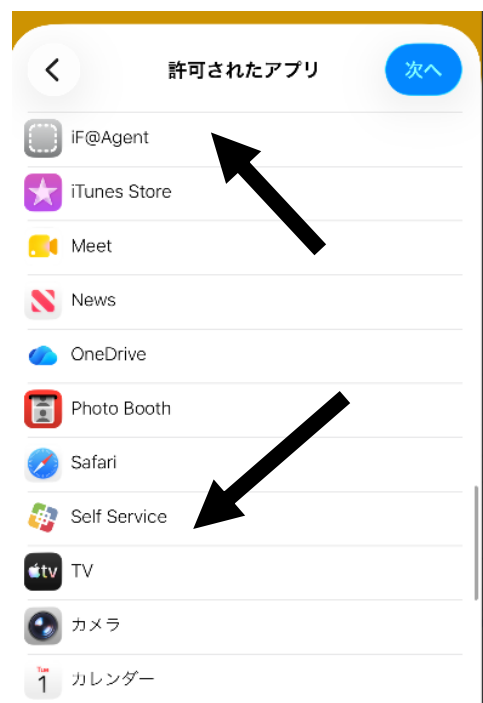


⑨ 「カスタム」を選択し、「次へ」をタップします。

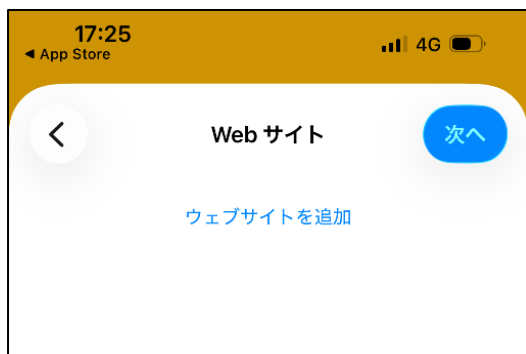


⑩ 制限中に使用できるアプリを選択して、「次へ」をタップします(なにも選択しないと「次へ」がタップできません)。

※マニュアルによると、セキュリティや管理に影響するため、アプリ一覧にある「iF@Agent」と「Self Service」はチェックを推奨しております。



⑪ 制限をかける Web サイトを追加する場合は、
サイト名と URL を追加し、「次へ」をタップします。
※追加せず進めてもかまいません。

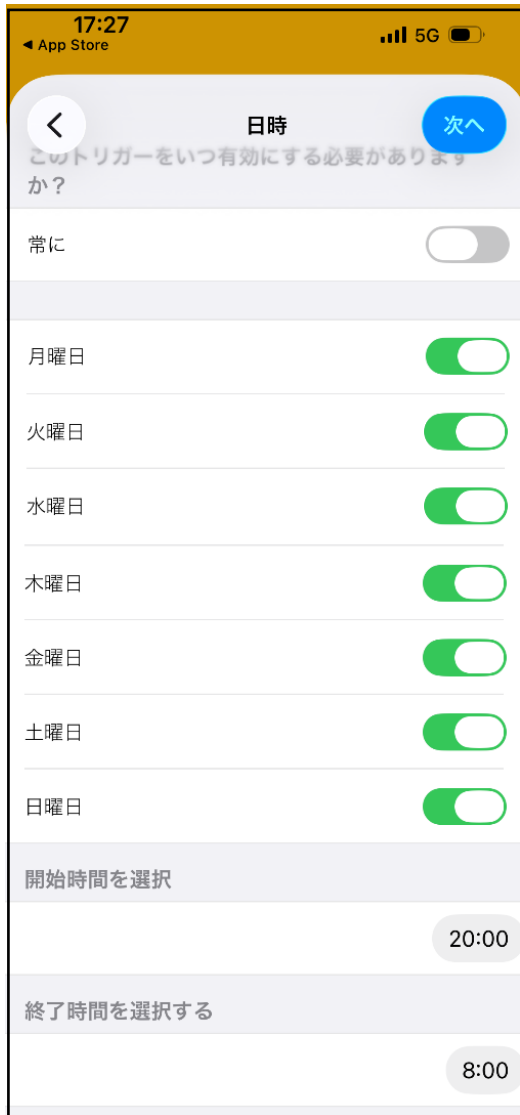


⑫12(保)制限をかける曜日と時間を選択します。

※下記では、夜間の使い過ぎを防ぐため、毎日「夜8時(20時)~翌朝8時」を制限時間としています。

⑬13(保)ルールに名前を付け、保存します。複数のルールをかける場合には、何のルールかわかる名前にするとよいと思います。

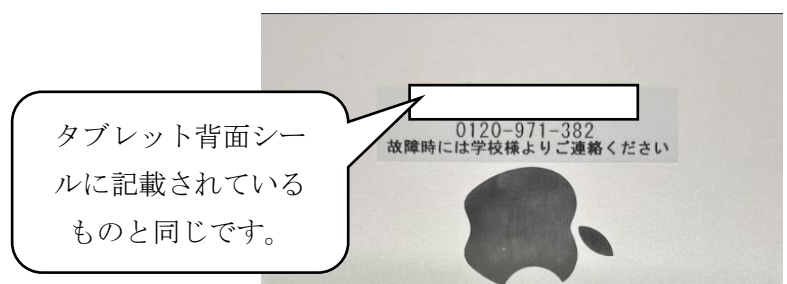
例) 平日ルール、休日ルールなど



【その他】

・兄弟関係で複数のタブレットを追加する場合は、「Jamf parent」ホーム画面上部にあります児童の GIGA 端末番号をタップすると、他の端末を追加することができます。

GIGA 端末番号はタブレット背面シールに記載されているものと同じです。



【重要】 ルールの設定ができる時間帯について

今回は夏休みの持ち帰りを想定しているため、期間中はいつでも(何時でも)設定可能です。

ただし、通常の学校登校日には「学校管理時間」があるため、以下の制限があります。ご注意ください。

○設定できない時間(エラーになります): 平日の午前 8 時 ~ 午後 4 時

○設定できる時間: 平日の午後 4 時 ~ 翌朝 8 時、および土日・祝日